



特別支援教室

ひまわり

## 次のような願いに寄り添う教室です

- 集団活動に上手に参加できるようになりたい。
- 友達と、もっとうまく関われるようになりたい。
- 安定した気持ちで学校生活を送りたい。
- 自分に合った学習の方法を知りたい。
- 周りの状況を理解して、場に合わせた行動がとれるようになりたい。
- こだわりと上手につき合えるようになりたい。

…… など

ふだんは自分のクラスで学習し、

週1回、1～2時間だけクラスを抜けて

それぞれの課題に沿った学習をします。

週に数時間だけ  
少ない人数で

練習するにじゅうじゅう



**その場所が・・・  
ひまわりです。**

本来持っている力を

十分に発揮できているように

なる子がいます。

一人一人のペースで、「苦手なこと」

「がんばりたいこと」の勉強をしています。



がんばり屋さんが  
たくさんいます！！



先生と1対1、または1対2で

その子に合わせた教材を使い、スモールステップで  
学習をします。



4人～8人程度の小集団で

集団の中での行動を一緒に考えます。



☆ねらい☞◎発達段階に応じた課題設定により、成就感を味わうことで自信を付け、自己肯定感を高める。

◎集中する・話を聞く等の学習の姿勢を身に付ける。

◎自分の気持ちや考えを相手に伝える、相手の言葉や行動の意味を理解するなど、コミュニケーションの力をつける。

◎感情のコントロール方法を学ぶ。

◎社会性を身につける

◎手指の巧緻性、集中力を高める。

◎語彙を増やす。

など

# 例①「自分に合った学習の方法を学ぶ」

出来栄は？ ↓

⑥ 木川 (ほん しょう)	⑤ 寒波 (かん ば)	④ 死守 (し しゅ)	③ 君立 (くん たち)	② 取組 (とりぐみ)	① 地口 (ち ぐち)
↓	↓	↓	↓	↓	↓
□	□	□	□	□	□
⑫ 悲連 (かなん)	⑪ 鼻息 (はな いき)	⑩ 階級 (かい けい)	⑨ 追想 (つい せう)	⑧ 送球 (そう きゅう)	⑦ 洋式 (よう せき)
↓	↓	↓	↓	↓	↓
□	□	□	□	□	□

73 3年 <5> たりなひのはびこ (形をよく見て) ⑦ 名前

\* たりないところをみつけて、正しく書こう。

漢字の習得

～欠書補完プリントを使って～



～漢字パズルを使って～



# 例②「絵カードを使ったコミュニケーションの学習」



## このあとどうなるの？

クラス遊びで、男子はドッジボール、女子は大なわとびがいいと言っています。

A



話し合いをして順番に遊ぶ



ゆずり合うと、お互いの希望がかなう（対立することなく、クラス遊びができる。）

B



お互いに無理やり自分の意見を通そうとする



どちらのやりたいこともできない（言い争っているうちに休み時間が終わる。）

# 例③「小集団での活動」



## 「文字ぴったん」

- カードを使って言葉を作るゲーム  
語彙力の獲得とみんなでマスを埋めると  
いう協力も必要です。

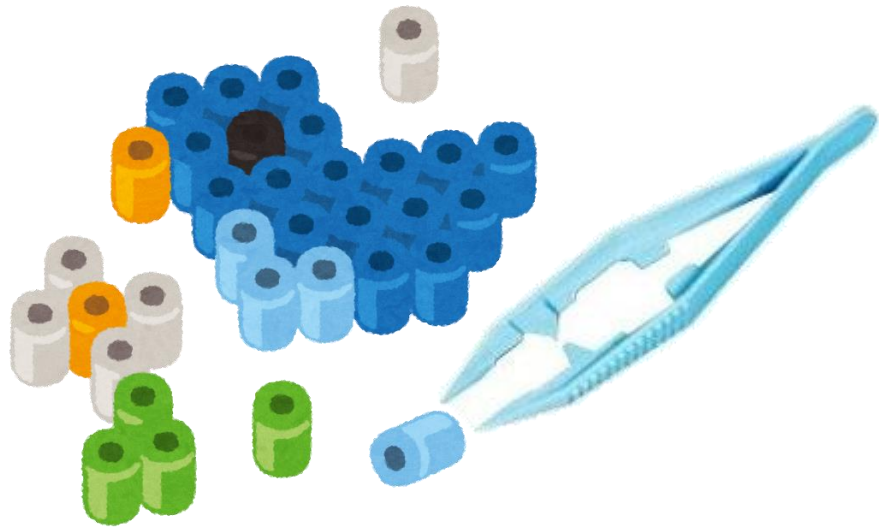
## 「お知らせミッション」

- 伝える力、聞き取る力が必要です。

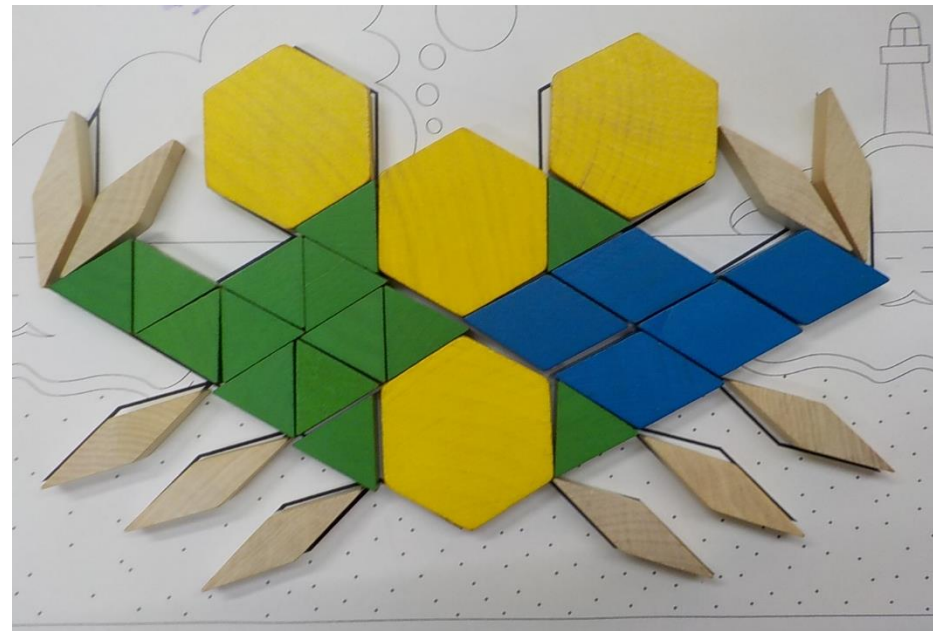
<p><b>お知らせ ミッション</b></p>	<p>&lt;めあて&gt; ・ふたりで協力 してミッションを 成功させよう</p>	<p>&lt;やりかた&gt; ① ペアになり、お互 いのシートが見え ないように座る</p>
<p>受信係 ↓ いわれたことを ただ 正しく聞きとろう</p>	<p>分らなかつたら もう一度聞こう。</p>	<p>② 伝達係と受信係 を決める</p>
<p>伝達係 ↓ あいて 相手にわかりやすく 伝えよう</p>	<p>③ 伝達係は、シート にカードを1枚ず つ置く</p>	<p>④ 受信係は伝達係の 指示に従って自分 のシートにカード を置く</p>

楽しみマスター  
① 勝っても威張らない。  
② 負けても怒らない。  
③ ルールを守って  
ゲームを楽しむことが  
出来る遊びの達人!

# 例④「手先の巧緻性・集中力をたかめる・空間認知」



アイロンビーズ



パターンブロック

# 特別支援教室ひまわりでは 学校生活で困った時の

友達と仲良く  
するコツ

上手に話を  
聞くコツ



上手に相談  
協力するコツ

漢字をおぼえるコツ

みんなの前で  
うまく話すコツ

いろいろなコツを一緒に考えます

**「ひまわり」を利用するためには・・・  
いくつかの手続きが必要です。**

**学級担任、または特別支援  
コーディネーターへご相談  
ください。**

